

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは発表者、※は本学大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第5回宇都宮大学オプトバイオシンポジウム
演題名	微細藻類 <i>Euglena gracilis</i> のカロテノイド合成系の強光ストレス応答
発表者	加藤翔太[1]、高市真一[2]、石川孝博[3]、朝比奈雅志[1]、高橋宣治[1]、篠村知子[1] [1]帝京大・理工、[2]日本医科大、[3]島根大・生物資源
内容	光合成生物は過剰な光エネルギーによる傷害を回避する機構の一つにカロテノイド色素を利用している。本研究では強光ストレスがユーグレナのカロテノイド合成遺伝子の発現やカロテノイド組成に及ぼす影響を解析した。
関連画像	 